

事業所名

ぽかぽか宮竹

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

28日

法人（事業所）理念		未来へのステップ・自分らしく成長できる場所を目指します。						
支援方針		個別の成長目標を設定し、達成をサポート。コミュニケーション力や生活スキルの向上、地域交流や職業体験プログラムの導入、社会と自分の関係性の理解を深めるように支援していきます。						
営業時間		10時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	集団生活と社会体験学習を充実させ、短期・長期的視点で身につけたい知識・技能・資格や趣味等の習得や学習プランを作成し、学習に期待感と見通しを持てる力を身につけていけるよう支援します。						
	運動・感覚	健康の維持増進・生活の質を高めるための体力づくり、生活習慣が整えられるように考えて支援します。						
	認知・行動	主体性を育むとともに、地域や同世代を意識した取り組みを進め、社会と自分の関係性の理解を深めるよう支援します。自らの持つ力を確かめ、自信と学び続ける意欲を高める機会を作っていきます。						
	言語コミュニケーション	1人ひとりの発達段階や特性に応じて、柔軟かつ具体的に支援します。 視覚的支援の活用をして支援します。 大人がゆっくり、簡潔な言葉で話し、適切な言葉の使い方を繰り返し示して支援します。 社会的コミュニケーションスキルの支援をします。（挨拶・順番を守る・相手の話を聞くなどの社会的ルールに基づいた言語活動。ごっこ遊びやロールプレイでの練習。）						
	人間関係社会性	自分の成長の把握と社会にチャレンジする自信を学べるよう支援します。 人との関わり方を学ぶ・相手の気持ちを考える・集団の中での行動を理解、実践することを目標に、段階的に支援していきます。 社会に出てからの働く喜びや楽しさ、厳しさ、意義について、体験や実習をもとに話し合い深めていきます。						
家族支援		教育相談・就労相談・卒業後の生活基盤となる就労生活へのスムーズな移行ができるよう支援します。 保護者と協働して子育ての悩み等、一緒に考えて支援します。			移行支援		学校と支援内容についての情報共有や支援内容の擦り合わせを行います。特性を踏まえた一貫した支援を行うため、送迎時や保護者様との面談を通じて連携を図っていきます。移行先の企業や学校とも連携を取っていきます。	
地域支援・地域連携		相談支援事業所と連携を図ります。相談支援専門員と定期的に連絡を取り合い、デイでの様子や取り組みを伝えます。サービス担当者会議に出席した際には他関係機関の方と情報共有します。			職員の質の向上		社内研修にて毎月月例研修を行っています。また、社外研修にも参加し、資格の取得も推奨しています。	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節ごとのイベント・公園等への外出活動・施設内掲示用の壁画作成・防災訓練、避難訓練 公共交通機関への体験・商業施設への買い物体験 職業体験や実習 						